



## 【音楽監督】 笠原雅仁

武蔵野音楽大学声楽科にて宮本昭太氏に師事。同大学卒業後は有村祐輔氏のもとで声楽、古典音楽理論を学んだ後、1998年に渡英。ロンドンの英国王立音楽大学、大学院古楽科にてN. ロジャース、S. ロバーツの各氏に声楽を、J. リンドベルイ氏にリュートを師事。2002年より仏国のパリ市高等音楽院古楽科にてホルネットをJ. テューベリ氏に師事。2007年にディプロマを取得し、卒業。アンサンブル「エリマ」、「カンパニー・オートルムズール」、「カンタル・ロンターノ」など、フランス内外の主要なバロックオーケストラやアンサンブル等と共演、またCDやラジオ・フランス、BBCの為の録音に参加する等、特に初期バロック音楽の専門家として国内外で活躍中。一昨年には舞台劇「メアリー・ステュアート」にリュート奏者として出演するなど、様々な分野での活動を拡げている。「アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ」主宰。

## 東海バロックプロジェクト

2011年、東海地方の演奏家により創立された東海地方初の『古楽器によるプロの室内オーケストラ及び声楽家団体』です。質の高い生演奏を提供することにより、文化の発展に微力ながら貢献したいとの思いを込め、高い志を持ち活動を続けております。2011年9月第1回公演、2013年9月第2回公演、2015年9月第3回公演を開催し共に大好評を博しました。

代表 鈴木美香



### ■石原由佳子 (ソプラノ)

広島大学教育学部教科教育学科音楽教育学専修卒業。大垣市立興文中学校合唱部の顧問・指揮者として、全日本合唱コンクール全国大会にて金賞受賞。フォーレ「レクイエム」、ドイツレクイエム、モーツァルト「戴冠ミサ」等、ソプラノソリストとしても活躍。これまでに、枝川一也、奥田誠、下松由夏、小林史子、宇田川貞夫、ジャンニ・クリスチャックの各氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。



### ■本田美香 (ソプラノ)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院修士課程修了。第11回大幸財団丹羽奨励生。《ナクソスのアリアドネ》エヒー役でオペラデビュー後、2014年丹波明作曲の世界初演となった楽劇《白峯》に乳母役、2016年《ポッペアの戴冠》にドゥルシラ役で出演。また宗教曲のソリストも務める。現在、大下久深子氏に師事。J.S.Bach-Musikkapelle、東海バロックプロジェクトメンバー。



### ■大橋多美子 (アルト)

名古屋市出身。フェリス女学院短期大学音楽科声楽科卒業。1990年度愛知県芸術文化選奨文化賞、2010年度名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。1977年より名古屋二期会に所属し、オペラ活動と併行してリサイタルを行い現在まで続けている。バッハ、ヘンデルなどバロックのミサ、カンタータを古楽器と競演。1987年アーベント・ムジケンを立ち上げる。また第九交響曲、レクイエム、ミサ曲等、ソリストを務める。現在、愛知芸術協会・日本演奏連盟会員。



### 賛助出演 ■田中準 (テノール)

京都市立芸術大学音楽学部管打楽器専攻卒業。愛知県立芸術大学博士課程前期声楽領域修了。トロンボーンを呉信一氏に声楽を安藤恭子、錦織まりあ、永田峰雄の各氏に師事。第22回KOBE国際音楽コンクール声楽部門最優秀賞。愛知県立芸術大学大学オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド役、『皇帝ティートの慈悲』ティート役、コロネット音楽大学シリーズ『魔笛』タミーノ役出演。J.S.Bach-Musikkapelle コンサートにソリストとして出演。



### 賛助出演 ■林隆史 (バス)

愛知県立芸術大学声楽科首席卒業、同大学院修了。オペラでは『ドン・ジョヴァンニ』騎士長『コシ・ファン・トゥッテ』ドン・アルフォンソ『フィガロの結婚』伯爵『魔笛』ザラストロ『ラインの黄金』ヴォータン『ラ・ボエーム』コッリーネ『ドン・キホーテ』タイトルロールなど多彩な役を演じ好評を博す。宗教曲等ではヨハネ受難曲、マタイ受難曲、メサイア、第九等のバスソロを務める。山本馨、小林彰英、神田詩朗、松下雅人氏に師事。



### 賛助出演 ■上野訓子 (ホルネット)

大阪音楽短期大学器楽科卒業後、ホルネットを濱田芳通、B. ディッキー、W. ドンゴワ、J. テューベリの各氏に師事。スイス・パーゼルスコラカントゥルムにて学んだ後、渡仏。パリ市高等音楽院古楽科を満場一致で卒業。ヨーロッパの主要古楽アンサンブルのメンバーとして各地のコンサートや録音、テレビに出演。近年にはバッハ・コレギウム・ジャパン定期演奏会等に参加。現在は関西を拠点に演奏・指導を行うなど多様な活動を展開している。



### ■小谷智子 (リコーダー)

札幌市出身。桐朋学園大学音楽学部古楽器科卒業。リコーダーを原田文夫、花岡和生の各氏に師事。第16回古楽コンクール<山梨>で入選。札幌にて数多くの演奏会に出演し、小学校、施設等でも演奏。2007年まで札幌大谷高等学校音楽科、札幌大谷大学芸術学部音楽学科のリコーダーの非常勤講師を務める。現在、NHK文化センター名古屋教室リコーダー講師の他、室内楽等で活動中。東海バロックプロジェクトメンバー。



### ■片岡博明 (リコーダー)

名古屋大学卒業。フルートを野村勤氏に、フラウト・トラヴェルソを中村忠氏に師事。これまでにB. クイケン、M. アンタイ、K. ヒュンテラー、D. ブリュッヘン、S. サイト、J. デ・ヴィネ、K. クラーク、M. ガッティの各氏に指導を受ける。毎年ソロリサイタルを行うなどソロ・室内楽を中心に多彩な演奏活動を行っている。また岐阜県高山市で毎年開催される夏期セミナーの講師を務めるなど、後進の指導にも当たっている。



### 賛助出演 ■淡島宏枝 (ドゥルツィアン)

相愛大学音楽学部卒業。相愛大学研究課程修了。卒業後、ピリオド楽器の演奏に取り組み、バロックバスーン、クラシカルバスーンを二口晴一氏、ドゥルツィアンを鈴木禎氏に師事。テレマン室内オーケストラとハイドンの協奏交響曲、コレギウム・ムジクム・テレマンとヴィヴァルディのバスーン協奏曲や室内楽を共演など、16世紀のピリオド楽器からモダン楽器までを用いてソロ、室内楽、オーケストラの演奏活動を行う。



### ■三谷祐加 (サクバット)

2015年名古屋音楽大学管楽コース卒業。トロンボーンを小幡芳久氏に師事。2014～2016年濱田芳通・宮下宣子両氏共催のホルネット&サクバットセミナーに参加。サクバットと古楽奏法を学ぶ。2016年12月朝日カルチャーセンターにて特別講座「トロンボーンの祖先『サクバット』」開講。



### ■中川智之 (ヴァイオリン)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業後、ウィーン国立音楽大学へ留学。インスブルク国際ナショナル古楽セミナーマスターコースに参加。イングリット・ザイフェルト氏、ヒロ・クロサキ氏に師事。欧州各地の演奏会に出演。現在、名古屋古楽協会主宰、名古屋音楽学校講師、武蔵野音楽大学同窓会愛知県支部支部長、東海バロックプロジェクトメンバー。



### ■中川晴子 (ヴァイオリン)

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。室内楽での活動を中心に、ドイツ、オランダで演奏するなど、多数演奏会に出演。ヴァイオリンを、麻田明子、故近藤フミ子、故渡辺和子、進藤義武の各氏に師事。バロックヴァイオリンをヒロ・クロサキ氏に師事。名古屋古楽協会会員、名古屋音楽学校非常勤講師、東海バロックプロジェクトメンバー。



### ■荻野美和 (ヴァイオリン、ヴィオラ)

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを故近藤フミ子、北垣紀子、故久保田良作、進藤義武の各氏に師事。近年古楽器に興味を持ち、バロックヴァイオリン、古楽奏法を宇田川貞夫氏に師事。スペイン・ダロカにおける国際古楽アカデミーに参加、フランソワ・フェルナンデス氏に度々親しく指導を受ける。2006年、バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭参加。アンサンブル・クロシェットメンバー。



### ■鈴木崇洋 (ヴァイオリン)

宮城県出身。6歳よりヴァイオリンを始め、愛知県立芸術大学器楽科を経て現在に至る。愛知室内オーケストラヴァイオリン奏者。東海バロックプロジェクトメンバー。これまでに、渋谷由美子、渋谷篤、服部芳子、E. ダネルの各氏に師事。バロック楽器の奏法は、桐山建志、大津睦、小野万里、高橋弘治、赤津眞言の各氏に指導を受ける。現在、ヤマハミュージック講師。



### ■廣田雅史 (ヴァイオリン)

5歳の時にカナダでヴァイオリンを始める。愛知県立芸術大学音楽学部を卒業後、同大学博士前期課程を修了。現在はフリー演奏家として、東海地方や出身地の富山県を中心に幅広く演奏活動をしている。ヴァイオリンを岡山芳子、福本泰之、E. ダネル、D. ノーランの各氏に師事。古楽器演奏は学生時代に興味を持って始め、これまでに桐山建志、戸田薫、大津睦、櫻井茂、赤津眞言、S. クイケンの各氏から指導を受ける。



### 賛助出演 ■高橋弘治 (チェロ)

桐朋学園大学音楽学部卒業、ブリュッセル王立音楽院修了。2001年から07年までラ・プティット・バンドのメンバーとして演奏活動を行う。帰国後は古楽器、モダン・チェロの両方で演奏活動を行っている。2015年には指揮者として「四日市シンフォニックコーラス」定期演奏会にてヘンデル『メサイア』全曲を指揮するなど活動の場を広げている。現在、古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』メンバー、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室講師。



### ■小林玉実 (チェロ)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。同大学大学院音楽研究科修了。在学中、同大学主催演奏会に多数出演。「大学院修了演奏会」にて、エルガー作曲チェロ協奏曲をコレギウム・アカデミカと共演。これまでに、チェロを羽川真介、小笠原恭史、山本裕康の各氏に師事。また古楽アンサンブルを中川智之氏に師事。2013～2014年度、名古屋芸術大学契約助手。現在、名古屋芸術大学実技補助員、東海バロックプロジェクトメンバー。



### ■鈴木美香 (オルガン)

名古屋音楽大学卒業。チェンバロを故及川真理子、有田千代子、宇田川貞夫の各氏に師事。ザ・コンサートホール・アンコール'99に出演。名古屋市民芸術祭2003に参加、J.S. バッハ「ゴールドベルク変奏曲」を演奏し好評を博す。'06女性4人の古楽アンサンブル「クロシェット」を結成。名古屋音楽大学および愛知県立明和高校音楽科非常勤講師。東海バロックプロジェクト代表、名古屋バロック音楽協会会員。